

OMRON

オムロン IC 血圧管理ソフト

HEM-SOFT-IC4 for Windows
INFORMATION CONTROL

取扱説明書

OMRON IC
INFORMATION CONTROL



▶ ご注意

- 1) 本ソフトウェアの著作権はオムロン ヘルスケア株式会社にあります。
- 2) 本ソフトウェアおよびマニュアルは本製品の使用許諾契約書に記載の条件の下でお使いください。
- 3) 本ソフトウェアおよびマニュアルの一部または全部を無断で使用、複製することはできません。
- 4) 本ソフトウェアの仕様、およびマニュアルに記載されている内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- 5) 本書の掲載画像とソフトウェアの画像には若干の相違がある場合がありますので、ご了承ください。

Windowsは米国Microsoft Corporationの登録商標または商標です。PentiumはIntel Corporationの登録商標です。その他、記載されている会社名、製品名などは、各社の商標または登録商標です。なお、本マニュアルの本文中では、TMマークなどは明記していません。

目次

はじめに	4
I インストールの前に	5
(1) パッケージの内容	5
(2) 必要な動作環境	6
II インストール	8
インストールの手順	8
(コラム：Omron IC4 を最初に起動したときは	15)
III 使ってみましょう	16
(1) 事前の準備をする	16
(2) 患者データを作成・送信する	17
(コラム：夜間自動測定機能とは	22)
(3) 測定記録を読み込む	26
(4) 読み込んだ測定記録を見る	28
(5) 測定記録を整理する	33
IV その他の機能	34
メニュー一覧	34
◎ ファイル	34
◎ 編集	36
◎ 表示	38
◎ ツール	41
◎ ウィンドウ	44
◎ ヘルプ	45
アンインストール	46
Omron IC4 制限数一覧	47

はじめに

このたびは、オムロンIC血圧管理ソフト**HEM-SOFT-IC4**をご購入いただき、まことにありがとうございました。

オムロンIC (Information Control) は、オムロンデジタル自動血圧計**HEM-7080 IC** または**HEM-747 IC** とお手持ちのパソコンおよび本ソフトによって構成される血圧管理システムです。

本ソフトは、上記専用血圧計とパソコンを接続して、患者データの作成と送信、測定記録の受信と加工、分類等を行うプログラムです。

※本ソフトはオムロンデジタル自動血圧計**HEM-7080 IC** または**HEM-747 IC** に対応した専用ソフトです。

※**HEM-747 IC** とパソコンを接続するには、Omron IC3に付属の専用データ通信ケーブルが必要です。

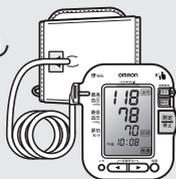
※複数の血圧計を同時に1台のパソコンに接続して使うことはできません。

オムロンIC血圧管理システム構成図

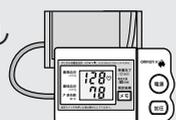
システムを導入するためには、以下の機器が必要になります。

患者さん

- オムロンデジタル自動血圧計 **HEM-7080 IC**



- オムロンデジタル自動血圧計 **HEM-747 IC**



医師

- パーソナルコンピュータ



- 専用USBケーブル

- 専用データ通信ケーブル (シリアルポート接続)

I インストールの前に

(1) パッケージの内容

このパッケージには
次のものが含まれています。

- セットアップ用CD-ROM 1枚
- 取扱説明書（本書）1冊
- 専用USBケーブル（約1 m）1本

セットアップ用CD-ROM

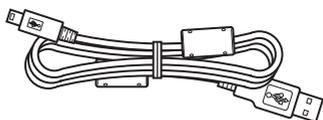


※このディスクは「CD-ROM」です。一般オーディオプレーヤー、DVDプレーヤー、家庭用ゲーム機などでは絶対に再生しないでください。大音量によって耳に障害を被ったり、スピーカーを破損する恐れがあります。

取扱説明書（本書）



専用USBケーブル（約1 m）



(2) 必要な動作環境

本ソフトウェアを動作させるには、次のような環境が必要です。

パーソナルコンピュータ：800 MHz以上のCPU搭載のPC/AT互換機

対応OS：

Windows 2000 Professional 日本語版 (SP4) (注1)

Windows XP (Home Edition / Professional) 日本語版 (SP2) (注1)

Windows Vista (Home Basic / Home Premium / Business /
Enterprise / Ultimate) 日本語版 (注1)

Windows 7 (Starter / Home Basic / Home Premium / Professional /
Ultimate) 日本語版 (SP1) (注1)

※他のバージョンのOSからバージョンアップしたパソコンでの動作保証はいたしません。

(注1) ユーザー簡易切り替え機能およびリモートデスクトップ機能を使用し、複数のユーザーで同時にOmron IC4を使用しないでください。動作が不安定になる場合があります。

搭載メモリ：512 MB以上

ハードディスク：32 MB以上の空き容量が必要（データ保存容量は除く）

ディスプレイ：800×600ドット以上

ディスク装置：CD-ROMドライブ

インターフェース：

USBポート (1.1以上)

シリアル (RS232C / 9ピン) ポート

※USBポートを使用して血圧計**HEM-747 IC**を接続する場合は、専用データ通信ケーブルにUSB—シリアル変換アダプタを接続してご使用ください。

推奨= BUFFALO (Arvel) SRC06USB

血圧計にはアルカリ乾電池 (LR6) の使用をおすすめします。

- 血圧計の時計は接続したパソコンの時計に合わされます。インストールの前に、パソコンの時計を正確に合わせておいてください。
- スクリーンセーバーは使用を停止しておいてください。パソコンの機種によってはフリーズの原因となることがあります。
- インストールが済んだら、まず「Ⅲ使ってみましょう」に従って実際に操作し、基本的な操作方法をひととおり習得してください。
- 各メニューコマンドの機能については「Ⅳ その他の機能」をご参照ください。
- その他、疑問が生じたときは、オンラインヘルプもあわせてご利用ください。
- 操作中にエラーメッセージが生じたときは、
 - (1) ソフトの終了と起動
 - (2) システムの再起動などで解消されることがあります。
- OSやパーソナルコンピュータの操作法は、ご使用のOSや機種に添付されている取扱説明書をご参照ください。
- データの逐次保存と定期的なバックアップは必ず行いましょう。

※本書は日本語版Windows XP Professionalをベースに解説しています。お使いのOSによって、一部の画面、操作、結果が異なることがあります。

II インストール

インストールの手順

1) パソコンの電源を入れる

▶ ご注意

ウイルスチェックプログラムを使用
中の場合は、必ずいったん終了させ
てからインストールを実行してくだ
さい。

ウイルスチェックプログラムが起動
していると本製品のセットアップ
プログラムを実行できない場合に
あります。

ウイルスチェックプログラムは、本
製品のインストール終了後に再び実
行してください。

インストールを始める前に、実行中
のすべてのアプリケーションを終了
してください。

本製品のインストールは、
Administrator (管理者) 権限のユ
ーザーで行ってください。

2) Omron IC 4を インストールする

1. セットアップ用CD-ROMをパソ
コンのCD-ROMドライブに挿入する

……セットアッププログラムが起動する

※セットアッププログラムが起動しない場
合は...

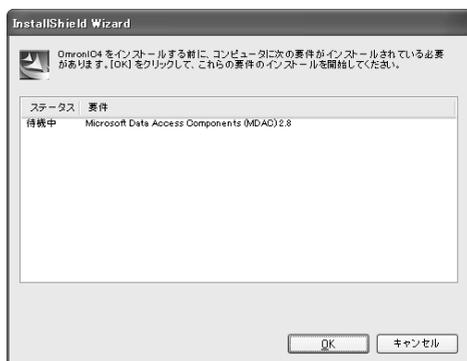
i) [マイ コンピュータ] (Windows
2000) または、スタートメニューよ
り [マイ コンピュータ] (Windows
XP) / [コンピュータ] (Windows
Vista) / [コンピューター]
(Windows 7) をクリックする。

ii) CD-ROMドライブをダブルクリック
する。

iii) [setup.exe] アイコンをダブルクリ
ックする。

2. マイクロソフト データ アクセス コンポーネント (MDAC) のインストール画面が表示されたら、
[OK] ボタンをクリック

※この画面が表示されない場合は5.へ



3. マイクロソフト データ アクセス コンポーネントのEnd User License Agreementが表示されたら、内容に同意する場合はチェックボックスをクリックしてチェックを入れ、
[次へ] ボタンをクリック

※ End User License Agreementはよくお読みください。内容に同意いただけない場合はインストールできません。



※[キャンセル] ボタンをクリックするとセットアップは中断されます。
※[戻る] ボタンをクリックすると、一つ前の画面に戻ります。

4. [完了] ボタンをクリック

※右のような画面が表示された場合、パソコンを再起動する必要があります。[Let setup restart the system now] を選択し、[完了] ボタンをクリックします。パソコンが再起動され、セットアップが継続されます。

※パソコンの再起動が不要な場合、「Setup is Complete」のメッセージが表示されます。[Close] ボタンをクリックしてください。

5. マイクロソフト.NET Framework 1.1のインストール画面が表示されたら、[はい] ボタンをクリック

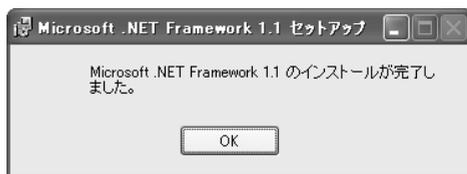
※この画面が表示されない場合は11.へ

6. マイクロソフト.NET Framework 1.1の使用許諾契約が表示されたら、内容に同意する場合は、「同意する」を選択し、「インストール」ボタンをクリック

※使用許諾契約はよくお読みください。「使用許諾契約」に同意いただけない場合はインストールできません。



7. マイクロソフト.NET Framework 1.1のインストールが正常終了したメッセージが表示されたら、
[OK] ボタンをクリック



8. マイクロソフト.NET Framework Japanese Language Packのインストール画面が表示されたら、
[はい] ボタンをクリック



※この画面が表示されない場合は 11.へ

9. マイクロソフト.NET Framework 1.1 Japanese Language Packの使用許諾契約が表示されたら、
内容に同意する場合は、[同意する] ボタンをクリック



※使用許諾契約はよくお読みください。
「使用許諾契約」に同意いただけない場合はインストールできません。

10. マイクロソフト.NET Framework 1.1 Japanese Language Packのインストールが正常終了したメッセージが表示されたら、
[OK] ボタンをクリック

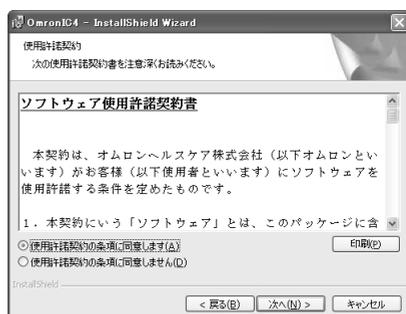


11. Omron IC4のインストール画面が表示されたら、
[次へ] ボタンをクリック



12. Omron IC4の使用許諾契約が表示されたら、
内容に同意する場合は、
「同意します」を選択し、
[次へ] ボタンをクリック

※使用許諾契約はよくお読みください。
「使用許諾契約」に同意いただけない場合はインストールできません。



13. インストール先のフォルダが表示されているフォルダでよければ
[次へ] ボタンをクリック

※インストール先のフォルダを変更する場合は、[変更] ボタンをクリックし、インストールするフォルダを選択してください。
フォルダを選択したあと、[OK] ボタンをクリックしてください。



14. インストールの確認画面が表示されたら、

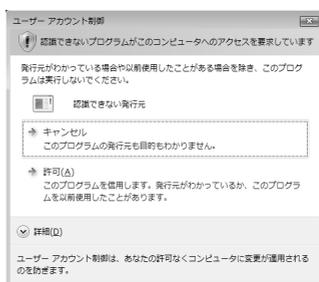
[インストール] ボタンをクリックしてインストールを続行する



15. ユーザーアカウント制御画面が表示されたら、

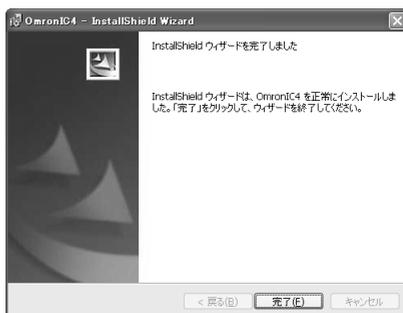
[許可] をクリックする

※この画面が表示されない場合は手順16へ

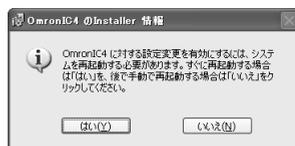


16. インストール完了の画面が表示されたら、

[完了] ボタンをクリック



※右のような画面が表示された場合、パソコンを再起動する必要があります。[はい] ボタンをクリックしてパソコンを再起動してください。



17. Omron IC 4のショートカットがパソコンのデスクトップ上に作成される



18. CD-ROMをパソコンから取り出す

3) 困ったときには

こんなとき	原因	対処のしかた
<p>「このコンピュータの管理者特権がないと、一部のプログラムは正しくインストールできません。」と表示される</p>	<p>Administrator(管理者)の権限でログインされていません</p>	<p>Administrator(管理者)の権限でログインしてください</p>
<p>「お使いのOSではインストールできません。」と表示される</p>	<p>Omron IC4はWindows 2000/XP/Vista/7上で動作します</p>	<p>お使いのパソコンにはOmron IC4をインストールできません 必要な動作環境をご確認ください</p>
<p>「ディスク空き領域の不足 インストールには、現在使用可能なディスク領域よりも多くのディスク空き領域が必要です。」と表示される</p>	<p>ハードディスクの空き容量が不足しています</p>	<p>ハードディスクの空き容量を増やすか、別のハードディスクにインストールしてください</p>

(アンインストールについてはp. 46を参照)

Omron IC 4 を最初に起動したときは

(Omron IC 3 のデータを一括変換して Omron IC 4 で使用できます。)

1. Omron IC 4 を最初に起動したときに確認画面が表示されたら、Omron IC 3 で保存しているデータを Omron IC 4 で使用した場合は、[はい] ボタンをクリック

Omron IC 3 で保存しているデータを Omron IC 4 で使用しない場合や、Omron IC 3 がインストールされていない場合は、[いいえ] ボタンをクリック



2. フォルダの参照画面が表示されたら、Omron IC 3 がインストールされているフォルダを選択し、[OK] ボタンをクリック

※通常は「C:¥Program Files¥Omron IC3」にインストールされています。



3. データ一括変換処理が開始される



4. データの変換が終了し通知画面が表示されたら、[OK] ボタンをクリック



変換されたデータは Omron IC 4 のデータとして登録されます。

※データ変換後も、変換前の Omron IC 3 のデータは消去されずに残ります。

※データ一括変換処理は、Omron IC 4 インストール直後の最初の起動時のみです。

Ⅲ 使ってみましょう

はじめにパソコン上でシステムを設定、患者データを作成します。



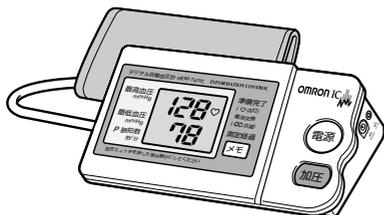
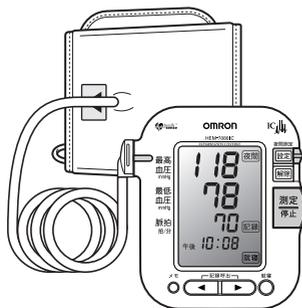
作成した患者データを血圧計に送信します。



測定後、血圧計の測定結果をパソコンに読み込みます。



5種類のデータ表示によって、より正確な診断と指導に役立てることができます。



(1) 事前の準備をする

以下のものがが必要です。

- オムロンデジタル自動血圧計
HEM-7080 IC または
HEM-747 IC
- Omron IC 4がセットアップ（インストール）されているパソコン
- パソコンと血圧計をつなぐ、専用USBケーブルまたは専用データ通信ケーブル

※本製品はAdministrator（管理者）権限のユーザーでのみ使用できます。

※血圧計からパソコンに読み込んだ測定記録を解析するときには、血圧計を接続している必要はありません。

(2) 患者データを作成・送信する

1) 血圧管理ソフトを起動する

1. パソコンの電源を入れる
2. [スタート] ボタンをクリック
3. [すべてのプログラム] → [Omron IC 4] → [Omron IC 4] を選択

…… 「ログイン」 ダイアログが表示される

※デスクトップの [Omron IC 4] アイコンをダブルクリックしても起動します。

※Omron IC 4を最初に起動したときは、p. 15をご参照ください。

4. [OK] ボタンをクリック

※ログイン時に医師IDを指定することで、医師独自のデータを管理します。

※インストール直後で医師IDが未登録の場合や、ログイン名を入力しない場合は、DR_GROUPという名前になります。

※医師IDが未登録の場合は、いったんDR_GROUPでログインします。[オプション設定] で医師IDを登録したあと、本ソフトを終了しログインしなおしてください。

※[オプション設定] で医師IDが登録済みの場合は、そのIDを入力します。



2) システムを設定する ※いったん設定すれば、起動ごとの設定は必要ありません。

1. メインメニューの [ツール] をクリック
 2. [オプション設定] をクリック
 3. 各設定をする (次ページを参照)
 4. [OK] ボタンをクリック
- …… 「オプション設定」の「システム」画面が表示される

オプション設定

システム | スケジュール管理 | 印刷設定

1 ポート

- 自動検出
- COM1
- COM2
- COM3
- COM4
- COM5
- COM6
- COM7
- COM8

2 日付表示

yyyy-mm-dd

3 名前表示

日本語

4 医師管理

医師ID

医師名

医師ID	医師名
DR_GROUP	DR_GROUP

新規作成

削除

OK

キャンセル

1 ポート

(HEM-747 IC を使用する場合のみ)

血圧計を接続するポートを選択します。

パソコンに内蔵モデム等が接続されている場合など、自動検出でうまく接続できないときは、COM1～COM8の中で有効なポートを選択してください。

有効なポートは、コントロールパネルのシステムを開き、[ハードウェア] タグを選択し、[デバイスマネージャ] ボタンをクリックしたあとポートをダブルクリックすることで確認できます。

2 日付表示

- ・ yyyy-mm-dd
(年.月.日の形式で表示されます。)
- ・ mm-dd-yyyy
(月.日.年の形式で表示されます。)
- ・ dd-mm-yyyy
(日.月.年の形式で表示されます。)

3 名前表示

- ・ 日本語
(日本語名の表記が画面や帳票に使用されます。)
- ・ 英語
(英語名の表記が画面や帳票に使用されます。)

4 医師管理

医師の新規登録を行います。

① [新規作成] ボタンをクリック

……「新規作成」画面が表示される

② 医師ID、医師名を入力する

③ [OK] ボタンをクリック

※新規作成した医師IDでログインするには、いったん本ソフトを終了しログインしなおしてください。

3) 患者を登録する

ログインした医師IDで管理したい患者を登録します。患者IDでそれぞれの患者の情報を管理します。患者IDは血圧計にも登録されます。

1. メインメニューの【ファイル】をクリック
 2. 【患者データ：新規作成】をクリック
 3. 各欄に必要項目を入力する
(右記を参照)
 4. 【追加】ボタンをクリック
- ……確認画面が表示される
5. 【はい】をクリック
- ……メインメニュー画面にもどる

- ① 患者ID**
患者のIDを半角英数字で入力します。
(13文字以内)
- ② 患者名(名字／名前)**
患者の名字／名前を日本語(全角)、英語(半角)で入力します。
(全角7文字以内、半角15文字以内)
- ③ 生年月日**
患者の生年月日を西暦で入力します。
- ④ 性別**
患者の性別を選択します。
- ⑤ 血圧計**
使用する血圧計を選択します。
※使用する血圧計は必ず設定してください。

[測定スケジュール]

⑥ システムスケジュール

スケジュール名を選択します。選択後、任意の項目の設定内容を変更できます。よく使うスケジュールをシステムスケジュールとして追加することもできます。
(p. 43を参照)

時間はすべて24時間制で、4桁の数字で入力します。時・分が0～9のときは前に0を補います。

例) 「午前6時5分」の場合→「0605」と入力→「06:05」と表示される

⑦ 通常測定アラーム

ON : 指定された時間に血圧計のアラームが鳴ります。

OFF : 血圧計のアラームは鳴りません。

・基本測定時間

アラームを鳴らす時間範囲を時分形式で入力します。

・間隔

アラームを鳴らす間隔を10分～360分の間で選択します。

・追加測定時間

基本測定時間の範囲外でアラームを鳴らす場合は時分形式で入力します。

※10分以上間隔を空けてください。

※1日に合計24回まで設定できます。

※アラームが鳴っても血圧は自動で測定されません。

※基本測定時間と追加測定時間の間隔は10分以上空けてください。

⑧ 夜間自動測定

ON : 指定された時間に血圧を自動測定します。

OFF : 血圧を自動測定しません。

・定時測定

夜間自動測定する時間を時分形式で入力します。

※10分以上間隔を空けてください。

・インターバル測定

(HEM-7080 IC のみ有効)

血圧計の就寝スイッチを押してから、測定開始までの時間を時分形式で入力します。

例) 「2時間30分後」の場合→「0230」と入力→「02:30」と表示される

※2分以上間隔を空けてください。

※通常測定アラームを設定していれば、夜間自動測定中でもアラームが鳴ります。

※測定スケジュールを設定しなおす場合は[クリア] ボタンをクリックします。

※測定スケジュールをグラフ表示するには[グラフ] ボタンをクリックします。

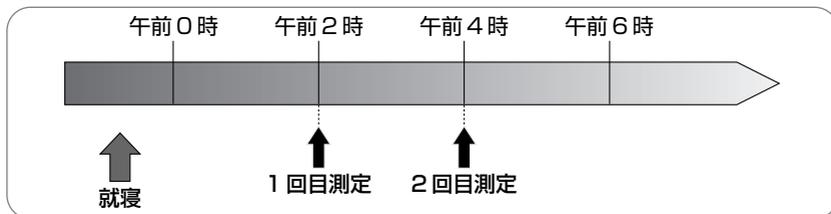
各項目をマウスでクリックして入力します。
Tabキーを押すと次の項目に移動します。

夜間自動測定機能とは

医師が指定した時間に自動的に測定を開始します。夜間睡眠中の測定などに使用します。

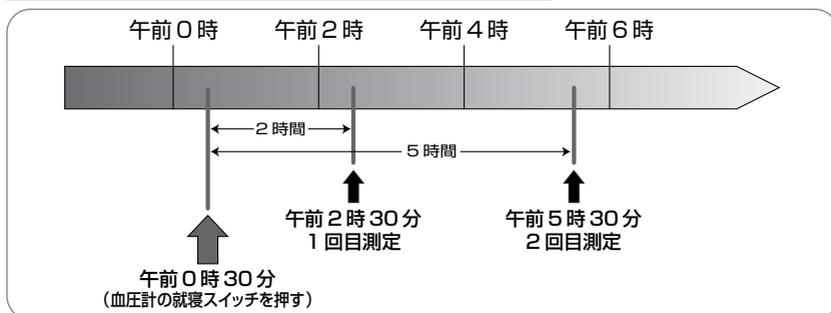
- ① 定時測定 決められた時間に血圧計が自動的に作動し、血圧を測定する機能です。1晩に4回までの設定が可能です。

(例) 午前2時と午前4時に測定するように設定



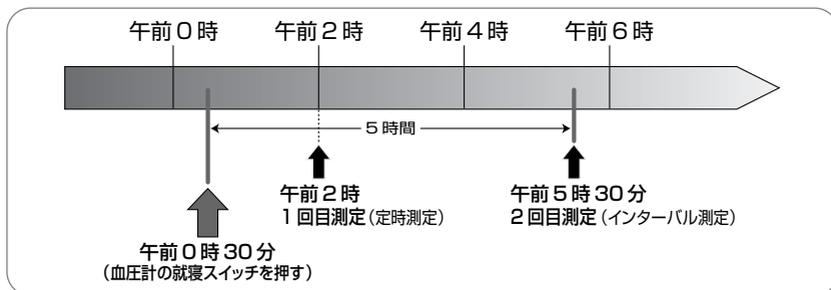
- ② インターバル測定 寝た時間（血圧計の就寝スイッチを押したとき）から一定の時間を空けたあとに測定する機能です。1晩に4回までの設定が可能です。

(例) 2時間後と5時間後に測定するように設定



- ③ 定時測定+インターバル測定 定時測定とインターバル測定の両方を組み合わせたものです。1晩にそれぞれ4回までの設定が可能です。

(例) 午前2時の定時測定と就寝5時間後のインターバル測定で設定



4) 血圧計とパソコンを専用USBケーブルまたは専用データ通信ケーブルで接続する

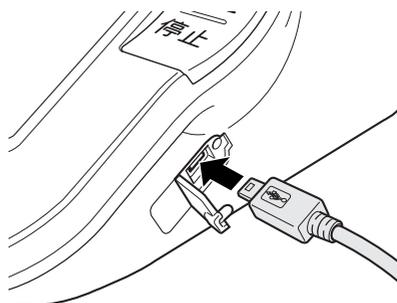
※ HEM-747 IC の場合、血圧計の電源スイッチを押して電源を入れてください。

□ パソコン本体の日付と時刻が正確であることを確認しておきます。

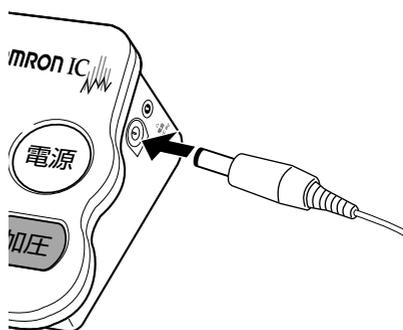
※ 患者データ送信と同時に、パソコンに設定されている日付と時刻も血圧計に送信され、血圧計の日付と時刻が更新されます。

□ 数か月使用していて、血圧計内に必要な測定記録や設定が残っているときは、まずデータ読み込みで、血圧計内の測定記録や設定を取り込み、保存してください。

※ 血圧計の時計設定が9か月以上行われないと、登録内容確認で血圧計の時計が間違った年表示をする場合があります。測定記録や設定を保存し、新たに測定スケジュールを設定してください。



HEM-7080 IC の場合



HEM-747 IC の場合

ご注意 パソコンにデータを読み込んでも血圧計内に測定記録や設定は残りますが、新たな患者データを送信すると、それ以前の血圧計内の測定記録や設定は消去されます。

5) 患者データを送信する

1. メニューの [ツール] を
クリック

2. [測定時間設定] をクリック

…… 「測定時間設定」画面が表示
される

3. 患者名を選択する

4. [開く] ボタンをクリック

…… 「測定時間設定」画面が表示
される

5. 内容を確認し、
必要であれば変更する

6. [送信] ボタンをクリック

…… 確認画面が表示される

7. [はい] をクリック

…… 患者名と測定スケジュールが
血圧計に登録される



※通信不可等のメッセージが表示されたら、血圧計の接続状態や電源状態を確認の上、再度、[測定時間設定] を実行してください。

※通信中は専用USBケーブルまたは専用データ通信ケーブルを抜かないでください。

6) 血圧管理ソフトを終了する

1. [ファイル] をクリック
2. [アプリケーションの終了] をクリック

……確認画面が表示される

3. [はい] をクリック

●測定スケジュールを変更するには、以下のような方法があります。

- ・時刻等を直接入力して変更する
- ・システムスケジュールから、使用する測定スケジュールを選択する
- ・システムスケジュールの測定スケジュールを選択し、時刻等を入力して変更する

7) 専用USBケーブルまたは専用データ通信ケーブルを抜く

※ HEM-747 IC の場合、血圧計の電源スイッチを押して電源を切ってください。

I
インストールの前に

II
インストール

III
使ってみよう

IV
その他の機能

(3) 測定記録を読み込む

1) 血圧管理ソフトを起動する

1. パソコンの電源を入れる
2. [スタート] ボタンをクリック
3. [すべてのプログラム] → [Omron IC 4] → [Omron IC 4] を選択
4. 医師IDを入力し、[OK] ボタンをクリック

2) 血圧計とパソコンを専用USBケーブルまたは専用データ通信ケーブルで接続する

- ※ HEM-747 IC の場合、血圧計の電源スイッチを押して電源を入れてください。
- ※ 複数の血圧計を同時に1台のパソコンに接続して使うことはできません。

3) 測定記録を読み込む

4) 専用USBケーブルまたは専用データ通信ケーブルを抜く

1. メインメニューの [ツール] → [データ読み込み] をクリック



2. 血圧データ読み込み画面が表示されたら [OK] ボタンをクリック

[新規登録しますか?] で、[はい] ボタンをクリックすると、傾向表示画面が表示されます。

すでに患者データが登録済みの場合は、[データを追加しますか?] で、[はい] ボタンをクリックすると、傾向表示画面が表示されます。

※通信不可等のメッセージが表示されたら、血圧計の接続状態や電源状態を確認の上、再度、[データ読み込み] を実行してください。

※通信中は専用USBケーブルまたは専用データ通信ケーブルを抜かないでください。

(4) 読み込んだ測定記録を見る

1) 患者を選択する

1. メインメニューの [ファイル] をクリック

2. [患者データ：開く] をクリック

3. 患者名を選択する

※患者を検索するには、プルダウンメニューから検索キーを選択し、患者名または患者IDを入力したあと、[検索] ボタンをクリックします。

患者名で検索する場合は、姓と名の間に半角スペースを入力してください。

患者を選択している場合は、選択している患者より下を検索します。

4. [開く] ボタンをクリック

…… 傾向表示画面が表示されます。

※患者データや測定記録を削除する場合は [削除] ボタンをクリックします。

患者名	患者ID	生年月日	性別
サンプル ユーザー1	SAMPLEUSER	2000.01.01	男

患者情報

患者ID: SAMPLEUSER

患者名: サンプル ユーザー1

生年月日: 2000.01.01 性別: 男

検索

患者名: [プルダウン]

[検索]

開く

キャンセル

削除

ヘルプ

2) 表示形式を選ぶ

1. メインメニューの [表示] を
クリック

2. 見たい表示形式を

傾向表示

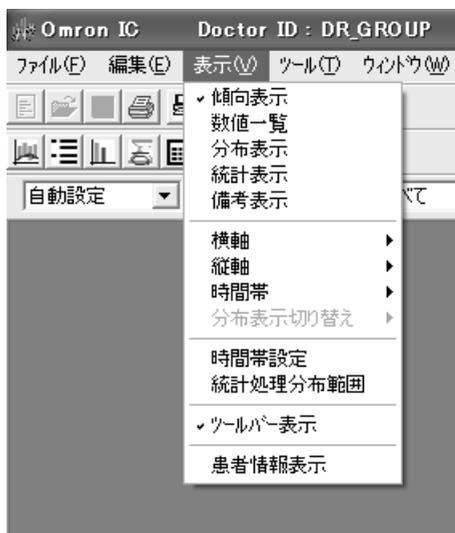
数値一覧

分布表示

統計表示

備考表示

から選んでクリック



I
インストールの前に

II
インストール

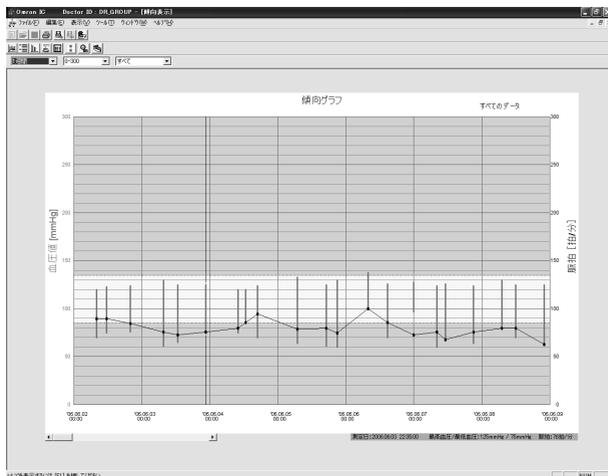
III
使ってみよう

IV
その他の機能

▶「(4) 読み込んだ測定記録を見る」のつづき

【傾向表示】

測定記録を測定時間順に、血圧は棒グラフ、脈拍は折れ線グラフで見ることができます。



【数値一覧】

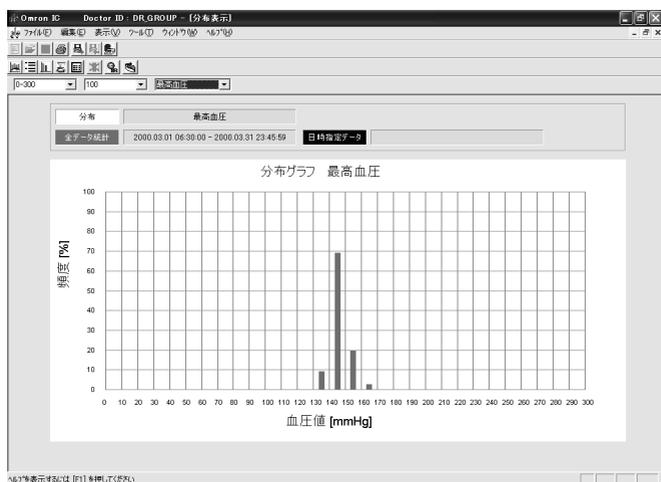
測定記録の日付、時刻、血圧値、脈拍などを数値で見ることができます。コメント欄に測定記録のコメントを記入することができます。

No.	日付	時刻	最高血圧 (mmHg)	最低血圧 (mmHg)	脈拍 (1分)	正常範囲	種別	コメント
1	2000/03/01	8:30	160	95	80	↑ high		
2	2000/03/01	12:30	145	82	70	↑ high		
3	2000/03/01	18:30	166	87	73	↑ high		
4	2000/03/01	23:30	156	95	76	↑ high		
5	2000/03/02	8:30	168	99	77	↑ high		
6	2000/03/02	12:30	167	89	75	↑ high		
7	2000/03/02	18:30	154	89	71	↑ high		
8	2000/03/02	23:30	182	84	74	↑ high		
9	2000/03/03	8:30	145	86	73	↑ high		
10	2000/03/03	12:30	159	87	84	↑ high		
11	2000/03/03	18:30	161	85	87	↑ high		
12	2000/03/03	23:06	148	90	79	↑ high		
13	2000/03/04	8:30	144	79	65	↑ high		
14	2000/03/04	12:30	149	84	77	↑ high		
15	2000/03/04	18:30	138	77	85	↑ high		
16	2000/03/04	23:30	142	80	70	↑ high		
17	2000/03/05	8:12	154	94	76	↑ high		
18	2000/03/05	12:30	140	86	71	↑ high		
19	2000/03/05	18:30	143	84	80	↑ high		
20	2000/03/05	23:30	147	89	76	↑ high		
21	2000/03/06	8:30	183	82	79	↑ high		
22	2000/03/06	12:30	148	88	76	↑ high		
23	2000/03/06	18:30	139	79	72	↑ high		
24	2000/03/06	23:30	149	89	72	↑ high		
25	2000/03/07	7:09	156	89	83	↑ high		
26	2000/03/07	11:07	168	92	80	↑ high		
27	2000/03/07	18:30	146	81	70	↑ high		
28	2000/03/07	23:30	138	75	69	↑ high		
29	2000/03/08	8:30	139	77	66	↑ high		
30	2000/03/08	12:30	137	79	68	↑ high		

※時刻はすべて24時間制です。

【分布表示】

最高血圧、最低血圧、脈拍、平均血圧、脈圧の分布を分けて見ることができます。



【統計表示】

測定範囲の平均値、最大値、最小値、標準偏差、負荷率など統計的な数値を見ることができます。

日付範囲: 2006.06.02 - 2006.08.17 上降値: 138 / 86 mmHg データ: 78 件

	最高血圧	最低血圧	脈拍数	平均血圧(MAP)	脈圧
平均値	127 mmHg	72 mmHg	79 拍/分	90 mmHg	54 mmHg
最大値	145 mmHg	102 mmHg	100 拍/分	114 mmHg	81 mmHg
最小値	120 mmHg	60 mmHg	50 拍/分	81 mmHg	31 mmHg
標準偏差	5 mmHg	10 mmHg	11 拍/分	7 mmHg	10 mmHg
負荷率	5 %	8 %		8 %	

項目	最大値	最小値	2006.06.11	2006.06.02	145/84 mmHg	98 拍/分
最高血圧	2006.06.11	2006.06.02	145/84 mmHg	120/70 mmHg	98 拍/分	90 拍/分
最低血圧	2006.06.06	2006.06.05	138/102 mmHg	130/60 mmHg	100 拍/分	75 拍/分
脈拍数	2006.06.06	2006.06.13	138/102 mmHg	125/72 mmHg	100 拍/分	50 拍/分
平均血圧(MAP)	2006.06.06	2006.06.07	138/102 mmHg	124/60 mmHg	100 拍/分	76 拍/分
脈圧	2006.06.11	2006.06.06	145/64 mmHg	128/67 mmHg	98 拍/分	73 拍/分

I インストールの前に

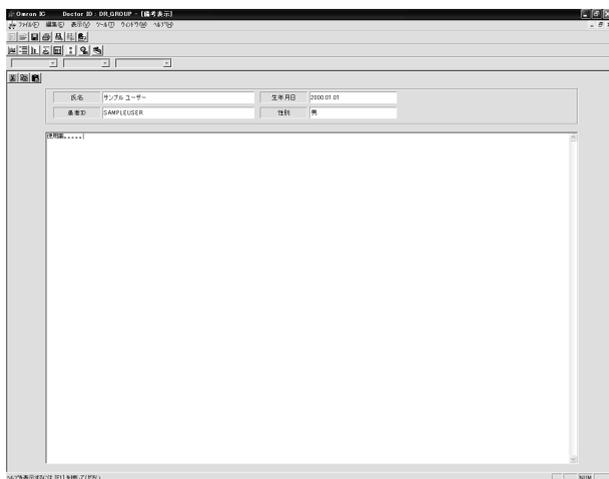
II インストール

III 使ってみましょう

IV その他の機能

【備考表示】

使用薬、患者の容体、所見などのメモを記入することができます。
また、記入した内容を見ることができます。



※入力文字は最大で全角・半角1000文字です。
(改行は2文字に相当します。)

(5) 測定記録を整理する

数値一覧で選択した任意の測定記録を、傾向表示、分布表示、統計表示に切り替えたとき隠すことができます。傾向表示では、測定記録を隠したところが▼で示されます。

1. メインメニューの [ファイル] をクリック
2. [患者データ：開く] をクリック
3. 患者名を選択する
4. [開く] ボタンをクリック
5. メインメニューの [表示] をクリック
6. [数値一覧] をクリック
7. 測定記録を選択後、マウスを右クリックしてプルダウンメニューから [データを隠す] をクリック

※プルダウンメニューから [データを戻す] を選択すると隠したデータが表示されます。

※測定記録を選択後、メインメニューの [編集] → [データを隠す] / [データを戻す] をクリックしても同様の操作が行えます。

※傾向表示で測定記録を選択後、マウスを右クリックしても測定記録を隠したり戻したりできます。

No.	日付	時間	最高血圧(mmHg)	最低血圧(mmHg)	脈拍数(b/min)	正常範囲	種類	コメント
1	2000/03/01	8:30	160	96	80	T high		
2	2000/03/01	12:30	145	82	70	T high		
3	2000/03/01	18:30	146	87	72	T high		
4	2000/03/01	23:30	156	96	76	T high		
5	2000/03/02	8:30	160	90	77	T high		
6	2000/03/02	18:30	157	89	75	T high		
7	2000/03/02	18:30	154	83	71	T high		
8	2000/03/02	23:30	162	84	74	T high		
9	2000/03/03	8:30	145	86	73	T high		
10	2000/03/03	12:30	150	87	84	T high		
11	2000/03/03	18:30	151	85	87	T high		
12	2000/03/03	23:30	148	90	79	T high		
13	2000/03/04	8:30	144	79	66	T high		
14	2000/03/04	12:30	149	84	77	T high		
15	2000/03/04	18:30	138	77	65	T high		
16	2000/03/04	23:30	142	80	70	T high		
17	2000/03/05	8:12	154	94	76	T high		
18	2000/03/05	13:30	140	86	71	T high		
19	2000/03/05	18:30	143	84	80	T high		
20	2000/03/05	23:30	137	82	73	T high		
21	2000/03/06	8:00	153	92	79	T high		
22	2000/03/06	12:30	148	88	76	T high		
23	2000/03/06	18:30	139	79	72	T high		
24	2000/03/06	23:30	149	89	73	T high		
25	2000/03/07	7:03	156	89	83	T high		
26	2000/03/07	11:07	160	93	88	T high		
27	2000/03/07	18:30	146	81	70	T high		
28	2000/03/07	23:30	138	75	69	T high		
29	2000/03/08	8:30	139	77	68	T high		
30	2000/03/08	18:30	137	72	63	T high		

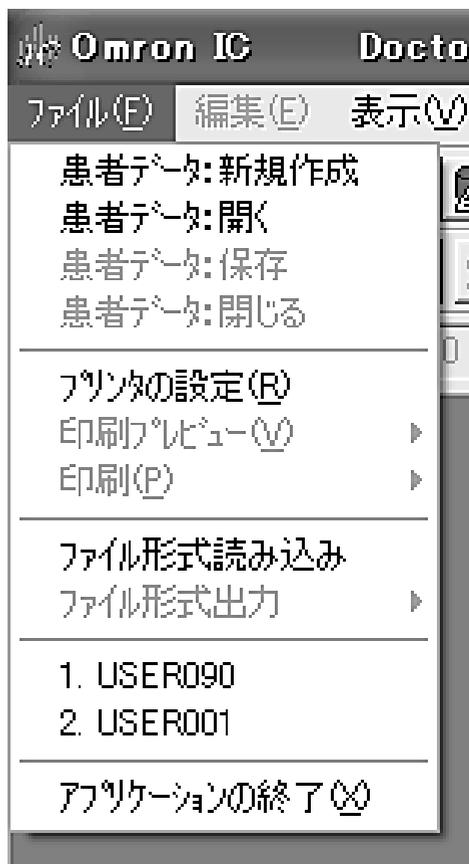
IV その他の機能

メニュー一覧

メニューバーから選択できるコマンドを解説します。

◎ファイル

患者データの作成、選択、保存、印刷または本ソフトの終了時に選択します。



1) 患者データ：新規作成

患者データを新規に作成します。
(p. 20を参照)

2) 患者データ：開く

血圧計から読み込んだ測定記録を表示します。
(p. 28を参照)

3) 患者データ：保存

血圧計から読み込んだ測定記録、または【ファイル形式読み込み】で読み込んだデータをファイルに保存します。

4) 患者データ：閉じる

選択した患者データを閉じます。

5) プリンタの設定

プリンタ設定の画面が表示され、プリンタの設定を行います。
※ご使用のプリンタの機種によって画面が異なります。

6) 印刷プレビュー

印刷される内容が画面に表示されます。

7) 印刷

プリンタにレポートを出力します。
※[レポート]で印刷を行うと、現在表示されていないウィンドウも含めて、全ページ印刷されます。
印刷前に【印刷プレビュー】で総ページ数の確認をしてください。
※[患者レポート]の出力日は常に年、月、日の順で表示、印刷されます。

◎編集

8) ファイル形式読み込み

mexファイル形式（Omron IC4のデータフォーマット）、metファイル形式（Omron IC3のデータフォーマット）で保存したデータをOmron IC4に読み込みます。

※データの保存方法は、「9）ファイル形式出力」をご参照ください。

9) ファイル形式出力

患者データを、スタンダード（データ）（CSV形式、テキスト形式、mexファイル形式）／スタンダード（日毎）（CSV形式：1日のデータ毎に1行）で保存します。

（保存先は¥Omron Healthcare ¥OmronIC4¥data¥ [医師ID：（標準のときはDR_GROUP）] ¥exportです。）

※データを再度Omron IC4に読み込むには、スタンダード（データ）のmexファイル形式で保存します。

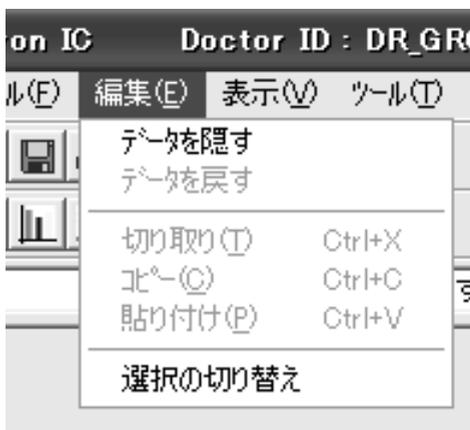
10) (最近使用したファイル)

最近使用したファイルを開きます。

11) アプリケーションの終了

本ソフトを終了します。

データの編集を行います。



1) データを隠す

傾向表示や分布表示から、数値一覧で選択したデータを隠します。
(数値一覧でsuppと表示され、傾向表示からデータを隠します。)

2) データを戻す

傾向表示や分布表示で隠したデータをもとに戻します。

3) 切り取り

備考表示や数値一覧のコメント欄で、選択した範囲の文字列を切り取り、クリップボードに移します。

4) コピー

備考表示や数値一覧のコメント欄で、選択した範囲の文字列を、クリップボードにコピーします。

5) 貼り付け

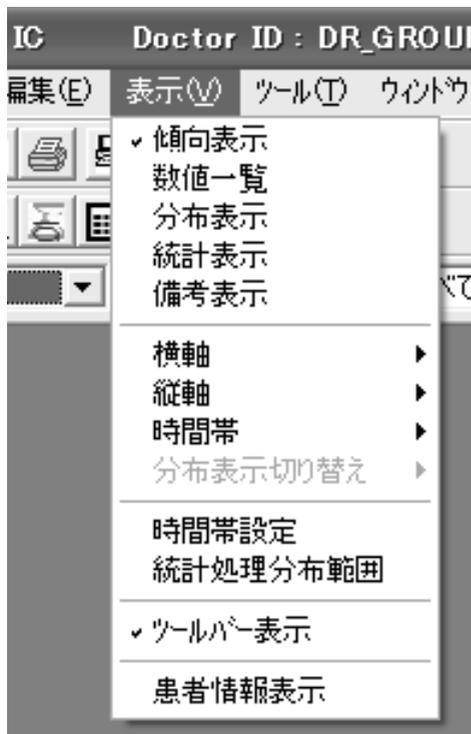
クリップボードの内容を備考表示や数値一覧のコメント欄に貼り付けます。

6) 選択の切り替え

数値一覧や備考表示で選択した範囲を反転表示します。

◎表示

測定記録を、傾向表示や分布表示します。



1) 傾向表示

測定記録を測定時間順に、血圧は棒グラフ、脈拍は折れ線グラフで表示します。

2) 数値一覧

測定記録の日付、時刻、血圧値、脈拍数、データの種を一覧で表示します。

3) 分布表示

測定記録の分布を最高血圧、最低血圧、脈拍、平均血圧、脈圧に分けて表示します。

4) 統計表示

測定範囲の平均値、最大値、最小値、標準偏差、負荷率など、統計的な数値を表示します。

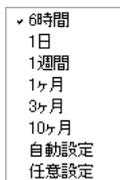
また、分布割合表示では、分布表示の数値を表示します。

5) 備考表示

使用薬、患者の容体、所見などのメモを記入できます。

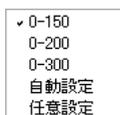
6) 横軸

傾向表示や分布表示の横軸を選択します。



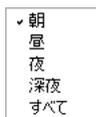
7) 縦軸

傾向表示や分布表示の縦軸を選択します。



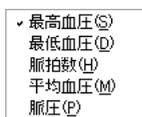
8) 時間帯

傾向表示で表示するデータの時間帯を選択します。



9) 分布表示切り替え

分布表示するデータを選択します。



10) 時間帯設定

「8) 時間帯」で選択した時間帯の時間範囲を指定します。



11) 統計処理分布範囲

統計表示の統計範囲、分布表示の比較データの種類を指定します。

12) ツールバー表示

ツールバーの表示、非表示を指定します。

13) 患者情報表示

患者情報を表示します。

※ [スケジュールを開く] ボタンをクリックすると測定スケジュールも表示されます。

※ [編集] ボタンを押すと表示が「保存」になり、患者情報を修正して保存することができます。

◎ ツール

血圧計から測定記録を取り込んだり、血圧計に測定時間を設定します。



1) 測定時間設定

測定時間を血圧計に書き込みます。

2) データ読み込み

血圧計の測定記録を Omron IC 4 に読み込みます。

I
インストールの前に

II
インストール

III
使ってみましょう

IV
その他の機能

3) 登録内容確認

血圧計に登録されている患者情報、医師情報を表示します。

登録内容確認	
医師ID	DR_GROUP
患者ID	000-000-0000
患者名	Sample User1
血圧計の時計	2007/01/01 12:00:00
スケジュールをセットした日時	2007/01/01 12:00:00
通常測定アラーム ON/OFF	OFF
基本測定時間	
測定間隔	10分
追加測定時間	
夜間自動測定 ON/OFF	OFF
定時測定	02:00
インターバル測定	
最後の測定	2007/01/01 07:00:00
血圧計のシリアルナンバー	04-12345678 (ver.3.0)
メモリ使用量	0.0%
OK	

4) オプション設定

システムの設定、測定スケジュールの設定、印刷の設定を行います。

【システム】

Omron **IC4**と血圧計を接続するための設定を行います。

日付や名前の表示のしかた、Omron **IC4**を使用する医師を登録します。

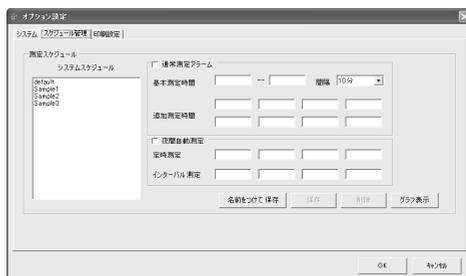
(p. 18を参照)

【スケジュール管理】

よく使う測定時間やアラーム時刻をシステムスケジュールとして保存または削除します。

ここで作成したシステムスケジュールは、[患者データ：新規作成] で呼び出すことができます。

- 各項目の入力内容は、[患者データ：新規作成] の測定スケジュールと同様です。
(p. 20を参照)



【印刷設定】

印刷時の印刷内容を指定します。

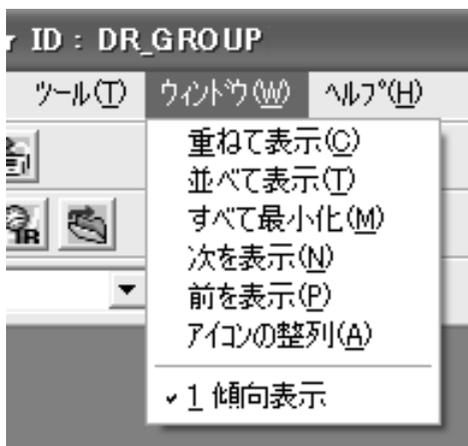
※カラー印刷の指定は、カラープリンタでのみ有効です。

※カラー印刷が正常でない場合、プリンタドライバのバージョンアップを行うと正常になることがあります（プリンタドライバのバージョンアップに関しては、ご使用のプリンタメーカーにお問い合わせください）。



◎ウィンドウ

メインメニュー画面に表示されている傾向表示、数値一覧などを整理します。



1) 重ねて表示

複数のウィンドウを規則的に重ねて表示します。

2) 並べて表示

複数のウィンドウが重ならないように表示します。

3) すべて最小化

開かれているウィンドウをすべて小さく表示します。

4) 次を表示

一番手前に表示されるウィンドウを、ウィンドウを開いた順に切り替えます。

◎ヘルプ

5) 前を表示

一番手前に表示されるウィンドウを、ウィンドウを開いた順と逆の順序で切り替えます。

6) アイコンの整列

最小化されたウィンドウが画面下に整列します。

7) (表示ウィンドウ)

表示されている画面の名称を選択すると、一番手前に表示します。



1) トピックの検索

オンラインヘルプの検索を行います。

2) Omron ICのバージョン情報

本ソフトのバージョンを表示します。

アンインストール

▶ ご注意

- アンインストールを実行すると、Omron IC4で保存してあるデータがすべて削除されます。ただし、ファイル形式出力で保存したファイルは削除されません。
- 本製品のアンインストールは、Administrator (管理者) 権限のユーザーで行ってください。
- ユーザーアカウント制御の画面が表示された場合は、[許可] を選択してください。
- Windows Vista で Program Files にインストールしていた場合 (C:¥Program Files¥Omron Healthcare¥OmronIC4 にインストールした場合)、アンインストールしても以下ディレクトリにデータが残ります。データを削除したいときは、ディレクトリごと削除してください。
C:¥Users¥User_name¥AppData¥Local¥VirtualStore¥Program Files¥OmronHealthcare¥OmronIC4 (下線部には Windows のログイン名が入ります。)

アンインストールの手順

1. [スタート] ボタンをクリック
2. [プログラム] (Windows 2000) または [すべてのプログラム] (XP/Vista/7) にマウスカーソルをあわせる
3. [Omron IC4] にマウスカーソルをあわせる (Windows 2000/XP) またはクリックする (Vista/7)
4. [Uninstall Omron IC4] をクリック
……確認メッセージが表示される
5. [はい] ボタンをクリック
……Omron IC4が削除される

Omron IC 4 制限数一覧

	項目	制限数	入力
文字数制限	医師ID	半角8文字 英数字、アンダーバー(_)のみ有効	必須
	医師名	全角12文字 (半角25文字)	
	患者ID	半角13文字 英数字、記号(¥ / : * ? " < > は不可) ^(注1) 、スペース(先頭は不可)のみ有効	必須
	患者名字 (日本語)	全角7文字 (半角15文字)	
	患者名前 (日本語)	全角7文字 (半角15文字)	
	患者名字 (英語)	半角15文字	
	患者名前 (英語)	半角15文字	
	スケジュール名	全角16文字 (半角32文字)	必須
	備考	全角・半角1000文字 改行は2文字に相当	
	生年月日	年：4桁、月：2桁、日：2桁	
	時分	時：2桁、分：2桁	
登録数制限	患者数	ハードディスク空き容量による 1患者IDあたり最大約27MBを使用	
	測定データ数	1患者IDあたり100,000件	

(注1) 患者IDはファイル形式出力のファイル名にも使用されるため、ファイル名に使用できない記号 ¥ / : * ? " < > | は削除されます。患者IDとして入力できませんが、使用しないでください。

※「入力」欄の「必須」は、システムスケジュールの作成時に必要な項目です。

I インストールの前に

II インストール

III 使ってみましょう

IV その他の機能

保証規定

1. 取扱説明書にしたがった正常な使用状態で、お買い上げ後1年以内に故障した場合には無償修理または交換いたします。
2. 無償保証期間内に故障して修理を受ける場合は、オムロンお客様サービスセンターにご連絡ください。
3. 無償保証期間内でも次の場合には有償修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や電源の異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障および損傷。
 - (ニ) 品質保証書の提示がない場合。
 - (ホ) 品質保証書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
 - (ヘ) 消耗部品。
 - (ト) 記録媒体、付属する印刷物等。
 - (チ) 故障の原因が本商品以外に起因する場合。
 - (リ) その他取扱説明書に記載されていない使用方法による故障および損傷。
4. 品質保証書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保管してください。
5. 品質保証書は本規定に明示した期間、条件のもとにおいて無償保証をお約束するものです。したがってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
6. 補修用部品は製造打ち切り後、最低6年間保有しています。

品質保証書

このたびは、オムロン商品をお買い求めいただきありがとうございました。商品は厳重な検査をおこない高品質を確保しております。しかし通常のご使用において万一、不具合が発生しましたときは、保証規定によりお買い上げ後、1年間は無償修理または交換いたします。

※商品の保証は、日本国内での使用の場合に限ります。

This warranty is valid only in Japan.

※以下につきましては、必ず販売店にて、記入捺印していただいでください。

販売名 オムロンIC血圧管理ソフト HEM-SOFT-IC4

ご芳名

ご住所

TEL ()

お買い上げ店名

印

住 所

TEL ()

お買い上げ年月日 年 月 日

製造販売元

オムロンヘルスケア株式会社

〒617-0002 京都府向日市寺戸町九ノ坪53番地



オムロン商品のお問い合わせは

修理のご用命、別売品・消耗部品のお求めも、この電話で承ります。修理には、便利な引き取りサービスをご利用ください。



オムロンお客様サービスセンター ダイヤルは正確に おろんオムロン

電話 **0120-30-6606** 通話料無料

FAX **0120-10-1625** 通話料無料

受付時間

9:00~19:00 月~金 (祝日を除く)

都合によりお休みをいただいたり、受付時間帯を変更させていただくことがありますのでご了承ください。

ホームページ <http://www.healthcare.omron.co.jp/>

※通話料はお客様ご負担となります。(別売品・消耗部品は、インターネットでもお求めいただけます。)